

週報 第3145回

会長 植村 勢彦 副会長 原 正人 幹事 渡辺 万寿 SAA 西田 佳郎

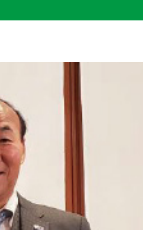
例会場 ホテルレイクアルスターアルザ泉大津 TEL.0725-20-1121 例会日時 毎週金曜日 12:30~13:30

事務局 〒595-0062 泉大津市田中町10-7 泉大津商工会議所3F TEL.0725-21-9500 FAX.0725-21-9501

メールアドレス info@izumiotsu-rc.org ホームページ http://izumiotsu-rc.org



泉大津ロータリークラブ Izumiotsu Rotary Club



今週の例会(2022年1月21日)

■ プログラム 卓話担当 白谷 喜世彦 会員

■ 次週のプログラム 1月28日:新年特別卓話 泉大津市長 南出 賢一 様

■ 今後の予定 2月4日:クラブフォーラム 泉谷 仁博 国際奉仕部門担当理事 2月11日:定款の規定により例会休会

■ 祝 誕生日 南出 和成(22日)

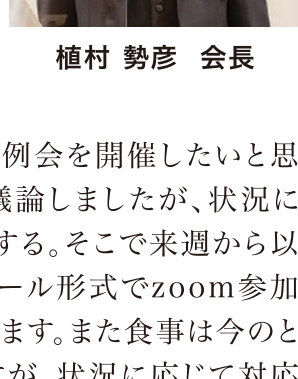
■ 今月のロータリーソング それでこそロータリー

今月の歌

たき火

垣根の垣根の 曲がり角 たき火だたき火だ 落ち葉たき あたろうか あたろうよ 北風びいぶう 吹いている

先週の例会 会長の時間



植村 勢彦 会長

最初に大事なお話をさせていただきます。オミクロン株の急激な感染拡大が発生しています。【うつらない・うつさない】を実行する為に、「報告・連絡・相談」を密にとり、例会を開催したいと思います。先週の理事会でも議論しましたが、状況に応じて柔軟に対応する事にします。そこで来週から以前に実施していました、スクール形式でzoom参加もできる例会を実施していきます。また食事は今のところ熟食で行なうつもりですが、状況に応じて対応します。また来週の月曜日から火曜日には、事務局からFAXでお知らせします。皆様も無理をしないで、くれぐれも身体には気を付けて下さい。

本日はクラブアッセンブリーです。各担当の理事さん宜しくお願いします。毎年冬の風物詩として、各地や地域・各ご家庭によっても色々あります。明日1月15日は小正月、「松の内が明ける」と言います。関西では門松やしめ縄飾りは、15日までとされています。ちなみに、関東では松の内は1月7日の朝迄で、その後「七草がゆ」を食べるのがならわしだそうです。鏡開きも地域によつてま

IZUMIOTSU ROTARY CLUB 第3145回

ちまちです。京都は1月4日で関東は1月11日です。関西は松の内の開けた後の1月20日とされていますが、一般的に多いのは1月11日が鏡開きとされています。20日まで置いておく、縁起物のお餅にカビが生えますしねえ。お正月のお雑煮もまちまちです。関東ではすまし汁が多いですが、関西では白味噌仕立ての具沢山が多いです。関西でも家庭によつても、まちまちです。皆さんはどちらですか？

話は変わりますが、我が家の冬の風物詩は、毎年12月になると庭にメジロが飛来してきます。いつも12月初めくらいには来るのですが、今年は暖かかったせいから、12月31日の大晦日の朝にやつと飛来してきました。皆さんのお庭にも飛来して来ると思いますが、ミカンなどの果物を、輪切りにして木の枝や餌箱に置いてあげると、毎日の様に飛んできます。(甘いものが好きです)それも様になります。毎朝の食事中に来ますので、ほのぼのとした時間が過ぎていきます。ところがそこには、天敵のヒヨドリに邪魔され餌の取り合いです。このヒヨドリも木の実や果物が好物です。メジロはウグイスに似た緑色の小柄な鳥です。目の周りが白色なので、メジロと言われています。またメジロは木の枝で押し合いですので、そこから「目押し」という語源になっております。ヒヨドリはシッポが少し長く茶色の小鳩位の大きさです。どちらも良い鳴き声をするのですが、今は禁止されていますが、メジロは泣き囀りという競技が有る位いい声で鳴きます。ヒヨドリは一年中いますが、こちらピーピーと甲高いいい声で鳴きます。メジロは3月になれば来なくなります。なぜなら木の実や、梅の花や桜の花の蜜をつまみながら、山に帰って行くみたいです。その頃にはまたウグイスが、何処かで鳴いているのですが一週間位で山に帰って行きます。また同じ頃に、向かいの家の雨戸の戸袋に、ムクドリが巣を作りヒナがかえります。親鳥がヒナ鳥に餌を与える姿も見られ、とても微笑ましいです。ムクドリはグリーンキーパーとも言われています。芝生の微生物を食べるので、庭にとっては共存共栄です。こうして毎年恒例の行事みたいになっております。

来週の月曜日1月17日は、阪神淡路大震災が起きた日です。もう27年も経ちますが、悲しき・思いやり・の大切さを忘れてはなりません。また東南海地震も今後30年以内で起きる確率は50%程度と予想されています。備えあれば患いなしです。最低限の災害対策は日頃から心掛けてください。

幹事報告 渡辺 万寿 幹事なし

委員会報告 なし

■ ビジター なし

■ 出席報告 会員数43名 出席免除0名

Table with columns: 月日, 出席数, 欠席, 補充, 出席率. Data for 1/14 and 12/24.

■ メークアップ 榎本(12/27 ワールド大阪ロータリーEクラブ) 瀧谷、寺田(1/7 理事役員会) 丹農(12/30 泉南RC)

■ ニコニコ箱

- ・本日のクラブアッセンブリー宜しくお願いします(植村)
・各幹部部門理事の皆様、本日は宜しくお願い致します(渡辺)
・本日は、クラブアッセンブリー宜しくお願い致します(西田)
・誕生日お祝いありがとうございます(櫻井)
・欠席のお詫び、今年も宜しくお願いします(泉谷)
・(泉谷)のおおわび(今井)
・欠席のおおわびです。遅ればせながら今年もよろしく申し上げます(根尾)
・今年も宜しくお願いします。先週欠席すみませんでした(松内)
・早退のお詫び(丹農)
・早退のお詫び(藤原)
・早退のおおわび(小門)
・早退のおおわび(延山)

Table with columns: ニコニコ箱合計, 累計. Total amount 475,000円.

先週のプログラム クラブアッセンブリー



クラブ奉仕部門 担当理事 松村 泰英 「Challenge to change 変化への挑戦」

親睦活動委員会 植村会長の熱い思いの元、櫻井委員長を中心に毎月1回委員会を開催しました。今年度の活動内容報告及び、活動予定を報告いたします。

- [活動内容報告]
・最終例会・創立65周年記念式典 令和3年6月26日 ホテルレイクアルスター
・納涼例会 令和3年8月27日 ホテルレイクアルスター 34名出席
・IRCゴルフコンペ 令和3年10月31日 大阪ゴルフクラブ 15名参加
・クリスマス家族例会 令和3年12月19日 ホテル日航関西空港 会員34名、家族21名、事務局ピアノ先生2名の合計57名出席
[活動予定]
・春の家族例会 令和4年4月10日 京都方面予定
・IRCゴルフコンペ 令和4年3月20日 泉南カンツリー倶楽部予定
・ウォーキング、日本酒、グルメ同好会 令和4年4月24日 合同開催 奈良方面予定

会報IT委員会 ・ハイブリッド例会の設置 ・マイロータリー全員登録 ・クラブのSNSへの公開

会員増強・クラブ研修委員会 今年度は、候補者リストも現在入会0名で苦戦中推薦者カードを新たに作成し、会員の皆様へ配布し、新規の2名の候補者がありました。

・家庭集会 令和3年10月15日 ホテルレイクアルスター 藤原重行(元)学生会長の講師による 会員6名参加

・家庭集会II 令和3年11月25日 日本料理 吉野

親睦活動委員会、会報IT委員会、会員増強・クラブ研修委員会の皆様には引き続きよろしく願っています。



職業奉仕部門 担当理事 根尾 玲子

まずは、定義からです。「職業奉仕」は、ロータリーの五大奉仕部門の一つです。

ロータリーの目的は、職業を通して社会のいろいろなニーズを満たすことです。職業奉仕とは職業を通して社会のニーズをほぼ完全形で満たされるような努力を重ねることです。それによって、自己の職業の品位と道徳水準を高め、社会から尊重される存在にすることが出来るのです。

職業奉仕については、ロータリアンは次のことを奨励し、育むことが求められています。 ・職業上の高い倫理基準 ・役立つ仕事はすべて価値あるものという認識 ・社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものとする

では、具体的に今年度の「職業奉仕」の活動についてですが、植村会長の所信である「コロナウィルスにより窮屈な生活を強いられているこんなときだからこそロータリークラブに何が出来るかを模索し、変化を恐れずにチャレンジしていこう」に則って活動したいと考えていました。

昨年秋ごろに計画していた「税務習見学」ですが、コロナ感染予防のため、今年 春に延期になりました。残念でした。

昨年秋に、加藤浩税務署長の講演をお聞きすることができたことは、良かつたと思っています。

IZUMIOTSU ROTARY CLUB 第3145回

今春に延期になった「税務習見学」ですが、最近のコロナウィルスのオミクロン株による感染者の増加により、今のところ実施が不安な日々です。

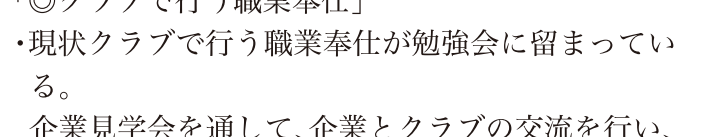
さて、先日、「◎クラブで行う職業奉仕」「◎自ら行う職業奉仕」について皆様から忌憚のない貴重なご意見をお寄せ頂きました。本当に有難うございました。今後の活動に大変参考になりました。

(意見のとりまとめ)をもう一度ご披露申し上げます。 「◎クラブで行う職業奉仕」 ・現状クラブで行う職業奉仕が勉強会に留まっている。 企業見学会を通して、企業とクラブの交流を行い、地域企業への職業奉仕の倫理観を啓発する活動の可能性が考えられる。 ・職業奉仕活動が、地域振興になるような事業の実施の可能性 ・地域で活動活躍されている個人や団体の労を労い表彰を行う。 ・社会奉仕としての境目が難しい。 ・職業奉仕はロータリーの本質的な理念である。最高の利潤を求めたい、物質的に豊かになりたいという利己の心と人の為世の為という利他の心との調和の利益勉強会をせず、個人の利益のみを求めず、社会全体の利益になる仕事をする。 ・サスティナブル、SDGSの内容をわかりやすくクラブで共有する。この学びを元にして各人が自分でできることを考え、発表しあう。このようなクラブの活動を通じて仕事を通じてのこれからの社会を築く手助けをしていく。 ・各業界において、自分の置かれている立場において、過去を振り返り現在の自分の立場を見つめ直し、今後の業界の役に立つような、また、社会の役に立つことを組織の中で延べていく。 ・様々な特化された職業の方がたくさんおられますので、関連のある工場や施設の見学ができれば良いかなと思います。 ・業界の状況を学ぶことにより、業界のお困りごとを理解する。 ・会社訪問。できるだけ訪問が多いが、異業種。 ・最近、近場での会社訪問が多いが、少し離れたところにも行ってみたい。 ・小、中学校で行う職業紹介授業。

- ・メンバーには、サービスをより行うようにする。 ・職業を通じて奉仕する。 ・コロナ禍に経済を回すための職業奉仕活動が何かできないでしょうか。

「◎自ら行う職業奉仕」 ・地域の貢献企業として地域リーダーとしての姿勢を保つ事の必要性。 ・自らの事業での地域振興。 ・次世代の若者への地域産業の魅力の可視化。 ・本来は生業を通じてのものでありますが、地域社会との繋がりを通じてのボランティア活動。 ・自分の仕事、趣味を通じて社会に還元していく。 ・生業を通じて社会に貢献していきたいながら自分自身も貢献できたことで社会と繋がっていけるということを確認できる。 ・自社の職業において、成長のみを考えずに社員や家族又周りの関係する全てに利潤を満たすこと。 また、会では貧困、飢餓自然環境も考えた仕事を考える。 ・税務相談などの奉仕活動。 ・街並みの美観。 ・ジェンダー・高齢者の区別なく人々に働く場を与えていく。 ・中古品の再利用、新古品の利用が促進されるように周辺の事業者と一体となって取り組む。そして、この取組みを世の中に発表してサスティナブルの意識を高める。 ・四つテスト、奉仕の理念、倫理観をもって職業を通じて社会に貢献し奉仕する。アイ・サーブ。 ・地域のご高齢者の方を大切に。道ですれ違いざま、「こんにちは」おはようございます等知らない人でも笑顔で挨拶しています。 ・自分の職業活動(社労士)を通じて事業者のお困りごとを解決する。 ・障害者のトレーニングの場としての会社開放。(定期的) ・四つテストを参照に。沿えていくように頑張る。 ・食べ飲み歩くことで経済活動貢献。 ・無料体験教室。 ・サービスをを行う。 ・地場産業を紹介する。 ・コロナ終息のために全力を注ぎます。 ・自ら行う職業は、社会全体に役立つとの意識で誠実に職業に取り組む。 ・ふるさと泉大津のPR活動。

これからコロナウィルス禍が落ち着いたらの、活動の指針にしたいと思います。 今のところ、今年は「税務習見学」の予定です。税務習と連絡を密に作り、開催の連絡を皆様に行えば協力しております。 今後とも協力やお力添えをどうぞよろしくお願い致します。これからの残りの半年間もお世話になります。よろしく申し上げます。



社会奉仕部門担当理事 瀧谷 達

社会奉仕担当部門理事の瀧谷でございます。よろしくおねがいします。本年度は7名で運営させていただきました。

まず昨年に行った泉大津市役所での献血事業、泉大津ロータリークラブでは緊急事態宣言下につき、人的協力は行わず、献血協力者への協賛品として衛生品を贈呈させていただきました。

そして昨年3月23日を軸に開催の調整をいたしております。また開催日がございましたら、各会員からの提供品、当日の参加よろしくご協力よろしくお願いいたします。

なかなかおちつかと思われましたが、オミクロンが急速に増加し、感染者数も急激に増えており、皆様もところで新たな影響がはじめております。皆様もくれぐれもご注意ください。

昨日、別の団体の会議に出席いたしました。コロナ、オミクロンの感染者が増えているという事で2月、3月に予定されている会議が記念大会は延期、中止の方向に調整がはじまっております。本日に設営側としては大変なことだと思います。いつコロナが収束するか、本当に気がかりでなりません。

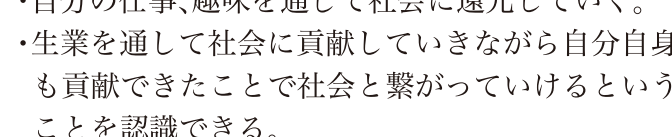
さて、本年度社会奉仕部門を担当させていただきます。奉仕に関する事を色々感じることができております。大きな事ではなく、本当に身近に奉仕をさせている方がたくさんいることに気づかせております。子供の見守り、防犯パトロール、子供食堂、美化活動など。

本日にこういう奉仕活動が、地域を支えているという事をあらためて実感しております。

また本年度、この社会奉仕という機会を与えていただいた植村会長には感謝いたします。なか

なか今まで自分自身気づくことのすくなかった社会奉仕という事に視点をおかせていただき、新たな発見を体感できていると感じております。そのうえで、今の状況を把握し、何を求められているかをつかみ取る大事さ、また必要に応じて何をどのような奉仕をしていくかが、今後クラブにとって大きな課題となるのではないかと思います。

私たち泉大津ロータリークラブ社会奉仕部門としまして、コロナが蔓延している今、地域に対してどう奉仕をしていくかをあらためて問われていると見え、また我々がなにをすべきかを常に考えていきたいとおもいますので、これからもご理解とご協力よろしくお願ひ申し上げます。



国際奉仕部門担当理事 泉谷 仁博

国際奉仕部門は、ロータリー財団委員長に藤原重行様、委員長に藤原理子様、財団委員会委員長に今井克範様の3つの委員会で構成されています。

上期の総括ですが、委員会を2回実施いたしました。8/20例会後、11/5あがき、コロナも減少で懇親会も実施し14名もご参加いただき情報交換をさせていただきました。

グローバル奨学生申請で2019-2020年度に派遣決定しコロナで延期になりました岸田隆明君の申請で去年12月10日金曜日に地区国際委員長 中野様と岸田くん本人に事務局パソコンで私の(泉谷)マイロータリーから入力を実施しました。

岸田くんが留学先を決定できていない為、留学先の受け入れロータリーなどの入力ができない状況です。1月に留学先の決定と入学許可証の受領報告後に再度、入力する事となっています。

また、次年度活動に伴う地区補助金申請を実施する方向で現在、藤原委員長を中心に調整を行っているためです。

コロナの状況での判断にはなりますが、6月4日に開催されるロータリー国際大会(アメリカ・ヒューストン)への積極的参加も呼びかけます。

IZUMIOTSU ROTARY CLUB 第3145回

ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基盤として奉仕の理想を奨励し、これを育むことにある。

具体的には、次の各項を奨励することにある。

第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること。

第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること。

第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を實踐すること。

第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

四つのテスト

= 言動はこれに照らしてから =

1. 真実かどうか

2. みんなに公平か

3. 好意と友情を深めるか

4. みんなのためになるかどうか